TECHNIX ADVANCED SMART CARTRIDGE

TASC for KAWASAKI ZEPHYR1100

ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高機能カートリッジフォークへ ZEPHYR をアップグレード！

TASC 内部イメージ
（写真は MT-09）

TASC for KAWASAI ZEPHYR1100 全年式　￥129,800（税込¥118,000）TASCZEP11

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。表示価格には組込み工賃が含まれております。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ￥8,580（税抜¥7,800）
交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール

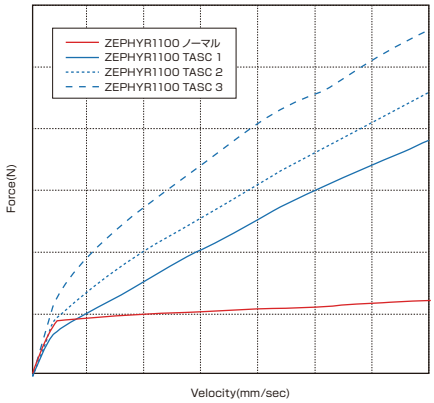
ノーマルフォークスペック			TASC フォークスペック			
ダンピングアジャスター非装備	ダンパーロッド式	▶	伸側 ダンピングアジャスター	圧側 ダンピングアジャスター	カートリッジ式 高性能積層シム	専用 フォークスプリング

純正の外観を崩さずに、高性能フロントフォークへ！

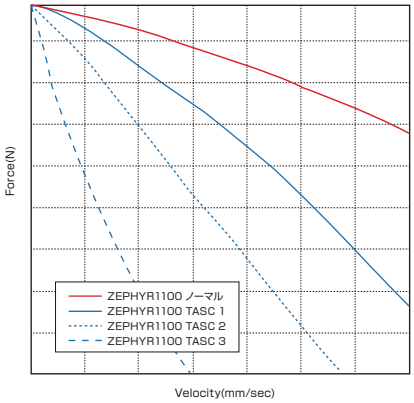
純正のフォークにはアジャスター機能がなく、リニアな動きに対応できないダンパーロッドタイプのフロントフォークを採用する ZPHYR1100。
車両重量があるわりに、スプリングレートが柔らかい為、姿勢も常に低くなり、ステアリングの舵角が付きすぎてしまい切れ込む傾向にある。
そこで Technix では TASC キットを ZEPHYR1100 用に開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。
片側をコンプレッションダンパー、もう片側をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更。
スプリングレートも見直し最適化を図り、ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、ブレーキをしっかりと使ったライディングができ、
ストリートからスポーツ走行までの幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能に。

ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドの
セッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

ZEPHYR1100 TASC コンプレッションの比較例



ZEPHYR1100 TASC リバウンドの比較例



ストリートセット　低速、低荷重でも乗り心地を損なわないように減衰力は弱めだが、初期からしなやかに効き、奥では腰のある動きにする事で、
ストローク全域での接地感が増し、より安定したコーナリングが可能に。

ワインディングセット　積極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナにアプローチすることを前提に、ストリートよりも伸圧減衰を強めに設定、
加減速がしっかりと出来るようなり、ブレーキングでのフロント荷重コントロールが容易になり、よりアグレッシブなライディングができるようにセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON　R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。
同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。

racing suspension Technix
有限会社テクニクス

［ご注意］：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。